

# 北ア・柵池高原スキー場～舟越ノ頭（2250m付近まで）

T野

（柵池高原スキー場積雪120cm）

2020年1月12日

メンバー：T野・S治・I崎・H口・K野・Y科・A原・T中M



目覚めると昨日の夕方から降り始めた雨がまだパラパラとプレハブの屋根を叩いている。雪ではない、マジ雨である。山スキーヤーにとっての雨は、沢屋にとっての雪と一緒に「モチベーション」という心意気を一気に叩き潰すことの出来る強力な武器だ。特に「快樂派」を自認する私にとって、これはもう、やる気スイッチをバサッと切断する必殺技に他ならない。ギリで「中止！！」の一言が口からこぼれなかったのは、予報で天気の好転を告げていたのと、以前、まさしくここで、こういう状況で中止にしたら意外に天気が良くなって悔しい思いをした記憶が残っていたから・・・。「山は行ってみないとわからない・・・！！」では報告です。



柵池スキー場に着いてまず驚いたのは、駐車場（有料¥1000）が車でいっぱい、さらに「ここは昭和のスキー場か？」と思えるスキーバブルの時期を彷彿させる長蛇のゴンドラの行列、ただ並んでいる人がちっとも昭和ではない。半分近くが欧米人、ゴンドラ乗り場のスタッフも欧米人、放送も日本語の後に英語が続く。ほんの数年の間にずいぶん変わったものだ。しっかり並ばされてゴンドラで上部へ。準備して9:30に出発。ガイドツアーや外人パーティーがいっぱい、いやいや山の中も大盛況だ。日本中、否、世界中から雪のある場所を目指して皆、ここに集まってきた、という感じだ。これでは天狗原ルートは滑りにくい荒れたゲレンデ状態になるのは目に見えている。ということで、少しでも人が少ないルートへ、ということで急遽、舟越ノ頭方面にルートを変更した。途中でのルート変更は褒められた行為ではないが、携帯も通じるのでいざという時も何とかなりそうだし、何より、ルートコンディションの問題が大きく確信犯的なルート変更を決行した。

■写真上 柵池自然園にて

■写真中 天気は悪くない！！気分も良い！！

■写真下 稜線も見える！！

成城大ヒュッテで天狗原方面のトレースと分けれると、思った通りだいぶ静かになった。柵池自然園の雪原を横断すると漸くルートは登りに転じる。朝方心配した天候は予報通り好転し、穏やかな高曇りでこ



こまで来るとさすがに雪の量も充分ありこの時期としては快適な山スキー日和だ。

今日は最初からピークまで行くつもりはない。体調不良で今日の行動をリタイヤしたI島さんをあまり待たせるわけにはいかない。ということで「13:00まで」と時間を決めて登って行く。徐々に傾斜もできていい感じ、雪質も良さげで滑降が楽しみだ。ただ、上部を見ると、天狗原ルートと比べれば少ないとはいえ、数パーティーが登っている。あまりのんびりしているとせっかくの御馳走がギタギタになってしまいそうだ。であれば、早めに切り上げてバージンスノーを楽しんじゃおう！！そんな目論見もあって13:00ジャスト、標高2250m付近で本日のハイクアップ終了！！高曇りだが視界良好で稜線も見える好条件、さて、行きましょうか！！

上部は思った通り最高の雪質、「ホイホイホイ、ヒャー、ヒュー！！」気持ちいい！！結構登ったつもりだが滑り始めれば早い早い。柵池平まではあっとい間の快楽でした。雪原は若干登りもあるのでここは無理せずシールを付けてロープウェイ駅まで歩き、最後は林道を自動運転でスキー場へ。ただ、ここからが結構長い。柵池スキー場、中斜面が延々続きなかなか楽しいスキー場だ。

下山してみれば結構充実、パウダーも景色も楽しめて「やっぱ、山は行ってみないとわからない・・・！！」今日も来て良かった！！

- 写真上 本日の終了点標高2250m付近にて。
- 写真中 最高のパウダーが待ち受けていた！！
- 写真下 我々だけの貸し切り斜面！！最高ですね！！

#### ■コースタイム

ゴンドラ終点 (9:30) ~ (12:50) 2250m付近 (13:05) ~ (14:10) 柵池自然園 ~ (14:50) スキー場ゴンドラ乗り場